

設立されて3年が経ちました!

「関西学院大学ボランティア活動支援センター ヒューマン・サービス支援室」は、ボランティア活動を支援する窓口として2016年4月に設立されました。

「ヒューマン・サービス支援室」と名称が変わったので、ぜひ覚えてください!

教職員と学生が協力してさまざまなボランティアコーディネートを実践していた「関西学院ヒューマンサービスセンター（以下、HSC）」の実績を引き継ぎ、大学内で組織的位置づけを明確にした形で設立された「ヒューマン・サービス支援室」では、HSC時代からのコーディネート活動や災害支援活動を引き継ぎ、より発展させるために学生や教職員が協働してさまざまな活動に取り組んでいます。

「ヒューマン・サービス支援室」が大学内で組織的に位置づけられたことで…

- *責任の所在と意思決定が明確に
- *専任ボランティアコーディネーター（職員）が運営
- *専門知識をもった教員が組織的に関わる
- *学生COのアイデアがより磨かれて実現

ボランティア活動支援センター

- センター長
- センター副長
- センター委員
- 大学宗教主事、学長補佐
- 学生活動支援機構長補佐

ヒューマン・サービス支援室

- 支援室長
- 副室長
- ボランティアコーディネーター
- [機能]
- ボランティア情報の収集、発信
- ボランティア啓発のためのイベント実施
- 災害支援活動
- 学生ボランティアコーディネーターへの研修実施等

学生ボランティアコーディネーター (学生CO)

現在、66名が所属



ボランティア情報の紹介 (ボランティアコーディネーション)

ヒューマン・サービス支援室では、学内外から集まった様々なボランティア情報を紹介しています。

「そもそもどんなボランティアがあるの?」「自分にどんな活動が合うかわからない」など来室した学生の相談に乗りながら、活動先を一緒に決めています。

昨年度は、年間369名に活動先を紹介し、多くの学生がボランティアにチャレンジしています。



コーディネーションの様子



ヒューマン・サービス支援室室内

学生COによるボランティアに関するイベントの実施

支援室でのボランティア紹介だけでなく、学生COが中心となって様々なイベントを実施しています。

関学生が関わるボランティア団体を一気に知ることができる『ボランティアEXPO』や学外団体の活動を紹介する『出張ボランティアセンター』『ボランティアweek』など、学生目線の楽しいイベントを通じて、ボランティアの楽しさや魅力を伝えています。



ボランティアEXPOの様子



ボランティアweek展示

災害支援ボランティア活動

学生たちの「被災地のために、自分たちに何かできることはないか」という多くの想いを受けて、災害支援ボランティア活動を行っています。

2016年の発生当初から行っている「熊本地震現地ボランティア」は4年目を迎え、これまで延べ270名ほどの学生が参加しました。また昨年度は「西日本豪雨ボランティアバス」を実施し、多くの学生と被災地支援を行いました。



折り紙を折りながら交流



真備町での泥かき



ヒューマン・サービス支援室でボランティアの紹介を受けて、実際にボランティアに参加した学生に聞きました!



こもり みか
小森 深加 (社会学部3年生)

①まず、ヒューマン・サービス支援室を訪れたきっかけを教えてください。

もともと高校生の頃からボランティアに関心があって、「大学生になったらボランティアをしよう!」と思っていたので、入学式の翌日にヒューマン・サービス支援室を訪問しました。

②学生コーディネーターとどんな話をし、どんな活動が見つかりましたか?

友人が学生コーディネーターだったこともあり、『ボランティアツアー』などのイベントを教えてもらって、「にしのみや苑」の納涼祭のお手伝いに参加したり、福祉や農業、国際の活動など、その時の自分に合った活動を紹介してもらいました。

③参加してみてどうでしたか?

普段では知ることができない人たちの現状を知ることができました。どの場面でも自分たちボランティアが必要とされていて、感謝される場面も多く、活動に参加して達成感を感じました。

④あなたにとってのボランティアの魅力は何ですか?

「自分を見つめるきっかけになること」です。世の中には色々な状況や背景の人がいて、そういう人たちとボランティアというきっかけで出会うことで、普段では知ることができない現状を知ることができます。自分が実際に活動して知ること、その状況になった理由をちゃんと理解したいと思うし、それを通じて自分を見つめるきっかけにもなり、意外な自分に出会えます。



にしのみや苑の納涼祭



個人でベトナムでの農業支援に参加

2018年度実績報告

- 上ヶ原 来室者数: 347名
うち、情報紹介: 276名
 - 三田 (開室回数: 60回) 来室者数: 204名
うち、情報紹介: 93名
- 外部団体からの情報提供数: 358情報
うち、来室した団体数: 43団体

いただいた情報はラックや掲示板でご紹介しています!



※『ボランティア受け入れ報告書』提出のお願い

当方が紹介した学生の活動への参加有無を把握することや、団体の皆様との連携を深めるため、今夏より報告書の提出をお願いすることにしました。詳しくはHP内「外部団体の皆様へ」をご確認ください。

学生CO企画 『ボランティアツアー』

学生COが参加希望学生と一緒に、普段紹介しているボランティア先へ実際に訪問して活動に参加する企画です。
ボランティアツアーとは… 今年度は「子ども食堂」や「老人ホームの納涼祭」「地藏盆のお手伝い」など8か所で開催しました。
参加者数: 計延べ70名 (内訳: 一般学生25名/学生CO45名)

▼ 納涼祭のお手伝い

協力団体: 社会福祉法人甲山福祉センター にしのみや苑
活動場所: にしのみや苑内 参加人数: 9名
活動内容: 利用者さんと話す、お祭りを楽しむ



[参加者感想]
今回特筆すべきは、常に「一対一」の関係にあったことです。一番近い距離で人のために何が出来るか、考えることが出来ました。このことは、ボランティアを初めて経験する学生にとっても貴重な経験になったのではないかと思います。

▼ 熊のお世話

協力団体: 一般社団法人 日本熊森協会
活動場所: 和歌山県有田川町生石高原山上付近 参加人数: 2名
活動内容: 熊の通りの掃除、エサやりなど



[参加者感想]
とても充実した時間を過ごすことができました。普段、経験することのないクマやインシシとの触れ合いは私にとって貴重なものとなりました。本当に楽しくて自発的にやりたいと思う活動でした。

ボランティアの相談や情報提供など、ボランティアに関わることなら何でもご連絡ください!

ボランティア活動支援センター ヒューマン・サービス支援室
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原1-1-155 上ヶ原キャンパス正門左手 門衛室隣

☎ 0798-54-6061

✉ kg.hssso.info@kwansei.ac.jp
HP: http://www.kwansei.ac.jp/c_volunteer



SNSも情報発信中!



三田キャンパスでも
週2回開室中!!

[開室時間] 平日8:50~16:50 (11:30~12:30は閉室)
※夏期、開室時間の変更あり (HPに記載) 土日、祝日、夏季、冬季の休暇期間は終日閉室

アクセス

この看板が目印



ヒューマン・サービス支援室

